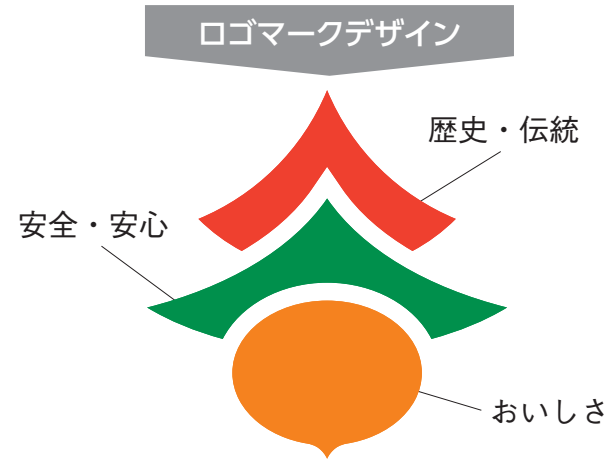


高野山麓精進野菜のロゴマークが決定

親しみやすいロゴマークに

消費者の皆さんが高野山麓精進野菜を購入する際に、特徴が一目でわかるように次のとおりデザインを考案しました。

- 山（高野山）、中山間地、平野部と本市の地理的特徴および高野山麓のイメージを表現
- 高野山麓精進野菜のブランドコンセプトである「歴史・伝統」「安全・安心」「おいしさ」を3色で表現
- 全体的なシルエットについて、野菜を抽象的にイメージ



ロゴマークに併せて、販売用シールのイメージも決まりました。



※ブランド名「高野山麓精進野菜」およびロゴマークについては、現在市が商標登録申請中です。

市では今後、地域独自のブランドとして、さまざまな場所へ皆さんにロゴマークを見ていただくようなPRや販路開拓に努めます。



▲新鮮な高野山麓精進野菜

高野山麓精進野菜のさらなる発展に向けて

高野山麓精進野菜の魅力を発信

販路については、今後協議会の中で審議し、生産者と生産量に合わせて開拓していきます。販路開拓に向けて、今後は主に次のような取り組みを行なっていく予定です。

- 市内での認知度を上げ、地産地消を推進するために、JA紀北かわかみ「やっちゃん広場」などの直売所をはじめ、市内の飲食店に対してPR



▲やっちゃん広場の売り場の様子

- 高野山の宿坊への野菜の流通経路を調査し、意向のある宿坊に対してPR
- 「高野山麓精進野菜」の生産者が増加し、一定の生産量を確保できた段階で、大都市圏に向けブランド野菜として出荷

広域的な連携を図る

高野山麓エリアには、本市のみならず、かつらぎ町、九度山町、高野町の一部などの地域も含まれます。これらの地域は、土壌や気候についても本市と類似していることから、今後は広域的に他市町との連携を深め、さまざまな取り組みを行なっていきます。

おいしさを追求

「高野山麓精進野菜」のさらなる独自性（おいしさ）を追求するため、市で「土づくり」に関する研究を行なっていく予定です。

研究の成果については、市ホームページなどでお知らせします。

住民の誇りになる野菜を

本市では、「高野山麓精進野菜」の取組みを通じ、食べていただいた皆さんに「おいしい」と言ってもらえる野菜づくりを目指します。また、当地域の豊かな水と土で育った野菜が、いづれ次世代の住民の誇りとなるよう高野山麓精進野菜の取組みを行なっていきます。少しの栽培からでも構いませんので、興味のある人は、ぜひ生産者としてご参加ください。

栽培品目と栽培基準

栽培品目

現在の「高野山麓精進野菜」の栽培品目は次の6種類です。

- 大根：YRくらまなどの青首大根
- ニンジン：向陽2号など
- ゴボウ：滝の川、山田早生、てがるごぼう
- ジャガイモ：男爵いも、メイクインなど
- サツマイモ：石川早生
- サトイモ：石川早生

※品目は動向により、変更する可能性があります。現在は秋冬野菜のみを選定しています。今後は春夏野菜などの選定も行い、栽培講習会などで発表していきます。

栽培基準

和歌山県特別栽培農産物認証要綱などに規定する通常使用とされる農薬成分使用回数および化学肥料（窒素成分）の使用量（以下、慣行基準という）を次のとおり低減することとしています。

- また、有機肥料の使用を奨励するとともに除草剤の使用はできるだけ抑えることとしています。
- 農薬の使用→慣行基準の7割以内
- 化学肥料（窒素量）の使用→慣行基準の5割以内
- 具体的な使用量など詳しくは、農林振興課にお問い合わせください。
- 問い合わせ 農林振興課 ☎33-6113

出荷までの流れ

栽培講習会で配布している「出荷協定書兼登録園地台帳」を農林振興課へ提出



野菜の栽培を開始



販売を行う2週間前までに「（出荷用）生産日誌」を農林振興課へ提出



承認後、高野山麓精進野菜として出荷

※初回出荷時に販売用シールを無料で200枚配布します。2回目以降は、販売用シールの製造会社へ個別発注をお願いします。

あなたも野菜づくり始めませんか？

高野山麓精進野菜栽培講習会

高野山麓精進野菜の栽培に必須となる講習会です。今回は、栽培品目に加わる春夏野菜の説明もありますので、ぜひご参加ください。

- 日程 3月25日(水)、4月10日(金)
- 時間 午後6時～
- 場所 教育文化会館
- 参加費 無料
- 定員 各日先着80人
- 申込期限 3月19日(木)

白ゴマ栽培講習会

白ゴマは高野山麓精進野菜の栽培品目に加わる予定です。

- 日程 3月25日(水)、4月10日(金)
- 時間 午後7時30分～
- 参加費 無料
- 定員 各日先着20人
- 申込期限 3月19日(木)

農薬、肥料を使わない野菜づくり講習会

- 開催時期 4月～10月（8月を除く）
- 開催頻度 月1回（全6回）
- 時間 午前9時～正午
- 場所 橋本市柏原地内の農地
- 参加費 15,000円
- 定員 先着10人
- 持ち物 軍手、長靴、作業着など
- 講師 橋本進氏（橋本自然農苑代表）
- 申込期限 3月19日(木)

申込方法

申込用紙に必要事項を記入の上、持参または電話、ファクスで農林振興課へ申し込んでください。

※申込用紙は農林振興課または市ホームページから入手できます。

申し込み・問い合わせ

農林振興課 ☎33-6113 ファクス33-2175